

# 第133回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成19年4月)

柏崎信用金庫

## 1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

| 地区別       | 人口      |       |       | 世帯     |       |       |
|-----------|---------|-------|-------|--------|-------|-------|
|           | 人数      | 前年同月比 | 前月比   | 世帯数    | 前年同月比 | 前月比   |
| 中心部       | 10,121  | -1.49 | 0.04  | 4,073  | -0.34 | 0.19  |
| 東部地区      | 14,346  | -0.04 | 0.54  | 5,562  | 1.64  | 1.45  |
| 西部地区      | 10,763  | 0.68  | 0.08  | 3,901  | 3.50  | 0.46  |
| 駅南地区      | 6,389   | 0.44  | 0.86  | 2,595  | 1.09  | 1.60  |
| 半田地区      | 3,522   | 2.08  | 0.42  | 1,281  | 4.48  | 0.86  |
| 横山地区      | 5,672   | 0.67  | 0.17  | 1,839  | 1.60  | 0.65  |
| 茨目・田尻地区   | 6,933   | 0.72  | -0.14 | 2,317  | 1.26  | -0.08 |
| 荒浜地区      | 5,286   | 0.41  | 0.18  | 2,018  | 2.28  | 0.14  |
| その他地区     | 21,889  | -1.44 | -0.02 | 7,246  | -0.49 | 0.12  |
| 西山町地区     | 6,590   | -2.21 | -0.37 | 2,158  | -1.37 | -0.04 |
| 高柳町地区     | 2,121   | -3.19 | -0.28 | 862    | -2.37 | 0.00  |
| 柏崎市計      | 93,632  | -0.44 | 0.14  | 33,852 | 0.91  | 0.53  |
| 刈羽村       | 4,998   | -0.02 | 0.02  | 1,514  | 1.47  | 0.13  |
| 小国地区（長岡市） | 6,666   | -2.11 | -0.05 | 2,150  | -0.37 | 0.04  |
| 出雲崎町      | 5,394   | -1.71 | -0.18 | 1,827  | -0.10 | -0.10 |
| 合計        | 110,690 | -0.59 | 0.11  | 39,343 | 0.81  | 0.45  |

（資料出所：柏崎市、各町村）

地域全体の人口動向は、前年同月比では引き続き全ての市町村・地区で下回り、全体で657人、0.59%の減少となっている。なお、市町村・地区別では柏崎市が418人、0.44%、刈羽村が1人、0.02%、小国地区（長岡市）が144人、2.11%、出雲崎町が94人、1.71%とそれぞれ減少している。

また、前月比においては、柏崎市が136人、0.14%、刈羽村が1人、0.02%と増加しており、小国地区が4人、0.05%、出雲崎町が10人、0.18%と減少したものの、全体では123人、0.11%の増加となっている。

一方、世帯数は前年同月比で柏崎市が307世帯、0.91%、刈羽村が22世帯、1.47%の増加となり、小国地区が8世帯、0.37%、出雲崎町が2世帯、0.10%と減少したが、全体では319世帯、0.81%の増加となった。

また、前月比においても柏崎市が179世帯、0.53%、刈羽村が2世帯、0.13%、小国地区が1世帯、0.04%と増加、出雲崎町が2世帯、0.10%と減少した結果、全体では180世帯、0.45%の増加となっている。

## 2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

|          | 柏崎職安  | 新潟県  | 前年同月比  |       | 前月比    |        |
|----------|-------|------|--------|-------|--------|--------|
|          |       |      | 柏崎     | 県     | 柏崎     | 県      |
| 月間有効求人   | 1,214 |      | -10.00 |       | -6.90  |        |
| 月間有効求職者  | 1,283 |      | -10.02 |       | 0.00   |        |
| 月間有効求人倍率 | 0.95  | 0.90 | 0.00*  | 0.00* | -0.07* | -0.07* |

\*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを除く常用）では月間有効求人数が1,214人と前年同月比で135人、10.00%の減少、前月比でも90人、6.90%の減少となった。

一方、月間有効求職者数は1,283人と前年同月比で143人、10.02%の減少、前月比では増減なしとなっている。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.95倍と前年同月比で増減なし、前月比では0.07ポイント下回っている。なお、県平均0.90倍に対しては0.05ポイント上回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを除く常用）は、月間新規求人数が448人と前年同月比で6人、1.36%の増加となったものの、月間新規求職者数では401人と前年同月比で95人、19.15%と大幅に減少した結果、月間新規求人倍率は1.12倍と前年同月0.89倍を0.23ポイント上回った。

### 3. 建築確認申請

【単位：件】

|                 | 当 月 の 申 請 |       |       | 平成19年4月の累計 |       |
|-----------------|-----------|-------|-------|------------|-------|
|                 | 件 数       | 前年同月比 | 前 月 比 | 件 数        | 前年同月比 |
| 一 般 住 宅 ( 併 用 ) | 37        | -4    | -9    | 37         | -4    |
| 共 同 住 宅         | 4         | 4     | 1     | 4          | 4     |
| 事 務 所           | 0         | 0     | -2    | 0          | 0     |
| 作 業 所 ・ 工 場     | 5         | 4     | 5     | 5          | 4     |
| 営 業 建 物         | 2         | -1    | 1     | 2          | -1    |
| 公 共 建 物         | 0         | -1    | 0     | 0          | -1    |
| そ の 他           | 8         | -3    | -1    | 8          | -3    |
| 合 計             | 56        | -1    | -5    | 56         | -1    |

(資料出所： 柏崎市)

建築確認申請の状況は、当月申請合計が前年同月比で1件の減少、前月比でも5件の減少となり、工種全体では56件の申請となった。工種別内訳の主な増減をみると、前年同月比では一般住宅（併用）で4件、その他で3件の減少、共同住宅で4件、作業所・工場で4件の増加となり、前月比では一般住宅（併用）で9件の減少、作業所・工場で5件の増加となっている。

なお、工種全体の申請内容は、新築が27件、増築が20件、改築が9件となっており、一般住宅（併用）における市内・市外施工業者別確認件数については、市内施工業者が28件（うち新築12件、増築9件、改築7件）、市外施工業者が9件（うち新築6件、増築2件、改築1件）となった。

### 4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

|     | 契 約 口 数 |       |       | 使 用 量  |       |       |
|-----|---------|-------|-------|--------|-------|-------|
|     | 口 数     | 前年同月比 | 前 月 比 | 使 用 量  | 前年同月比 | 前 月 比 |
| 電 灯 | 64,513  | 0.24  | -0.20 | 19,593 | -2.55 | -9.40 |
| 電 力 | 12,308  | -2.70 | -1.29 | 46,454 | -0.06 | -4.46 |

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。  
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で160口、0.24%の増加となったものの、前月比では135口、0.20%の減少となった。一方、電力では前年同月比で342口、2.70%の減少、前月比でも161口、1.29%と減少している。

使用量においては、電灯が前年同月比で513kwh、2.55%の減少、前月比では2,034kwh、9.40%と大幅に減少している。一方、電力も前年同月比で31kwh、0.06%の減少、前月比でも2,171kwh、4.46%の減少となっている。

### 5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m<sup>3</sup>、%】

|           | ガ ス 供 給 量 |       |       | 水 道 給 水 量 |       |       |
|-----------|-----------|-------|-------|-----------|-------|-------|
|           | 供 給 量     | 前年同月比 | 前 月 比 | 給 水 量     | 前年同月比 | 前 月 比 |
| 家 庭 用     | 1,892,470 | -4.0  | 6.3   | 703,665   | -4.7  | 9.1   |
| 営 業 用     | 265,312   | -6.3  | -8.7  | 129,381   | -1.5  | 12.5  |
| 工 場 用     | 433,979   | 31.7  | -19.9 | 142,119   | -7.8  | 2.0   |
| 官 公 学 校 用 | 453,114   | -9.0  | -30.7 | 76,292    | -3.6  | -11.0 |
| そ の 他     |           |       |       | 108       | -53.2 | -56.8 |
| 合 計       | 3,044,875 | -1.2  | -6.8  | 1,051,565 | -4.7  | 6.7   |

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域のガス供給量は、用途全体では前年同月比で1.2%の減少、前月比でも6.8%の減少となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比では工場用を除く全ての用途で減少しており、前月比では家庭用を除く全ての用途で減少している。

一方、水道給水量は、用途全体では前年同月比で4.7%の減少となったものの、前月比では6.7%と増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比では全ての用途で減少しており、前月比では官公学校用、その他を除く全ての用途で増加となっている。

## 6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

|     | 入 口     |       |       | 出 口     |       |       |
|-----|---------|-------|-------|---------|-------|-------|
|     | 台 数     | 前年同月比 | 前 月 比 | 台 数     | 前年同月比 | 前 月 比 |
| 柏 崎 | 73,799  | 2.50  | -0.19 | 77,062  | 2.36  | 0.14  |
| 西 山 | 38,521  | 1.82  | 0.74  | 34,562  | 0.15  | 0.58  |
| 米 山 | 22,141  | 10.03 | 14.09 | 19,978  | 11.20 | 12.15 |
| 合 計 | 134,461 | 3.47  | 2.18  | 131,602 | 3.01  | 1.91  |

(資料出所：道路公団金沢管理局上越管理事務所)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で4,515台、3.47％の増加、前月比でも2,876台、2.18％の増加となった。

一方、出口においても、全体では前年同月比で3,848台、3.01％の増加、前月比でも2,475台、1.91％の増加となっている。

インター別の内訳を見ると、前年同月比では全てのインターにおいて入口・出口共に増加しており、前月比では柏崎インターの入口を除く各インターの入口・出口共に増加している。特に米山インターでは前年同月比・前月比共に二桁台の増加率となっている。

## 7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

|     | 預 金     |       |       | 貸 出 金   |       |       |
|-----|---------|-------|-------|---------|-------|-------|
|     | 残 高     | 前年同月比 | 前 月 比 | 残 高     | 前年同月比 | 前 月 比 |
| 末 残 | 339,557 | 1.39  | 1.40  | 138,055 | 0.33  | -1.95 |
| 平 残 | 330,496 | 0.81  | 1.50  | 136,946 | -1.03 | -0.93 |

預金は、末残が前年同月比で4,661百万円、1.39％の増加、前月比でも4,711百万円、1.40％の増加となった。また、平残においても前年同月比で2,680百万円、0.81％の増加、前月比でも4,894百万円、1.50％の増加となっている。

一方、貸出金は末残が前年同月比で465百万円、0.33％の増加となったものの、前月比では2,753百万円、1.95％の減少となり、平残においては前年同月比で1,434百万円、1.03％の減少、前月比でも1,295百万円、0.93％と減少している。

## 8. 市内手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

|               | 枚数/金額 | 前年同月比  | 前 月 比  |
|---------------|-------|--------|--------|
| 交 換 枚 数       | 5,600 | 2.43   | 9.14   |
| 交 換 金 額       | 4,660 | 14.20  | 20.47  |
| 不 渡 り 手 形 枚 数 | 6     | 0.00   | 200.00 |
| 不 渡 り 手 形 金 額 | 3     | -36.43 | -42.54 |

(資料出所：柏崎手形交換所)

柏崎市内の手形交換高は、交換枚数が前年同月比で133枚、2.43％の増加、前月比では前月末日の休日要因から469枚、9.14％の増加となっている。また、交換金額も同様に前年同月比で580百万円、14.20％の増加、前月比では792百万円、20.47％の大幅な増加となった。なお、不渡手形は6枚、3百万円発生しており、前年同月比で同枚、2百万円減少、前月比では4枚増加、3百万円減少となっている。

平成19年4月の法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産は7件（前年同月3件、前月7件）、負債総額265億円（同5億円、同196億円）、1件当たりの負債額37億円（同1億円、同28億円）となっている。なお、柏崎地域では発生していない。

県内地区別では下越地区5件（新潟市3件、佐渡市1件、北蒲原郡1件）、中越地区2件（長岡市1件、三条市1件）、上越地区では発生していない。業種別は建設業2件、製造業2件、販売業2件、サービス業・その他1件で、倒産原因別の状況は全て販売不振となっている。

県内企業倒産は、大型倒産（負債10億円以上）が4件、負債総額69億円発生していることから、全体では前年同月比で4件、負債総額260億円の増加、前月比で件数が同数、負債総額69億円の増加となっている。

今年は4月に入り倒産件数、負債総額は共に増加基調となっており、小規模倒産を主体としつつも、中堅クラス企業の再生・処理が進む可能性もあり、今後も予断を許さない状況が続くものと思われる。